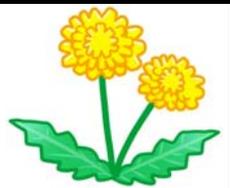


おすすめ児童書3月



啓林堂書店 外商部
 担当 森川・蔵田・渡辺・八部
 Tel 0743-51-1000 / Fax 0743-53-5151
 e-mail gaisyoubu@books-keirindo.co.jp
 啓林堂書店HP <http://www.books-keirindo.co.jp/>

▽ 幼稚園・保育園以上



おおきくなったらきみはなんになる？

文 藤本ともひこ
 絵 村上康成

¥1,512

好きなことをたくさんして、好きなものを見つけて、きみがやりたいことをやる。きっとできる！
 作者が卒園式で語りかけてきた言葉を絵本にしたものです。
 子どもたちの可能性は無量大。迷いながらも自分の足で歩いてほしい。
 子どもたちへ送る応援歌です。

講談社：2018年 発売



ありがとうのえほん

作 フランソワーズ
 訳 なかがわちひろ

¥1,296

コケッココー！おはよう おんどり ありがとう きょうも ぼっちり めが さめた・・・
 こんなふうで、次々といろんな「ありがとう」が続きます。
 当たり前のことの大切さと尊さを、かわいくてやさしい絵と共に味わえる素敵な絵本です。

借成社：2005年 発売

▽ 小学生以上



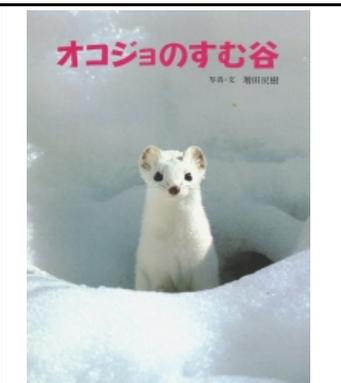
ええところ

作 くすのきしげのり
 絵 ふるしょうようこ

¥1,404

「わたしって ええところ ひとつもないなあ・・・」
 そんなふうにつぶやくあいちゃんに、友だちのともちゃんは答えます。
 「あいちゃんの手はクラスで一番あったかい」って。
 みんなそれぞれいいところがあるんだ！って心がほっこり、温かい気持ちになる絵本です。
 関西弁がとてもよいです。

学研教育出版：2012年 発売



オコジョのすむ谷

写真・文 増田辰樹

¥1,512

オコジョは手の平に乗るほどの小さな動物です。
 そのかわいらしくも凛々しい見た目から“山の神様の使い”“森の妖精”などとも言われています。
 しかし、なかなか人目にふれることがありません。
 そんなオコジョに惹かれ、10年かけて上高地に通いつめ記録した写真絵本です。

あかね書房：1981年 発売